

第6回TVM研究会演題募集のお知らせ

6回目となる本研究会は テーマを“骨盤臓器脱診療の標準化を目指して”とさせていただきます。TVM 手術の普及に伴い、手術件数は加速度的に増加していますが、手術手技のみならず、術前評価や術後フォローアップについて、頭を悩まされるケースも増加してきているのではないかと思います。本研究会が、骨盤臓器脱診療の標準化について論議する場となり、将来的には診療ガイドライン作成の一助となれば幸いですと考えております。

ワークショップとして、

- ① 骨盤臓器脱手術の術前評価
- ② TVM 手術術式の標準化
- ③ 骨盤臓器脱手術の術後フォローアップ

の 3 題を計画いたしました。一部公募演題とさせていただきますので、術前評価や手術手技について有用な Technical tips の紹介、晩期合併症をさけるためのフォローアップの工夫などありましたら、ふるってご応募ください。

また、症例報告や施設での手術成績などは一般演題として広く受け付けさせていただきます。ふるって演題をご応募いただけますと幸いです。

演題は700字以内の抄録をつけて、下記アドレスに Microsoft Word のファイルを添付して送付してください。締め切りは 11 月末日とさせていただきます。

会場の石川県立音楽堂は、JR 金沢駅に直結でアクセスは非常に便利です。宿泊はそれぞれ個人的に予約してください。金沢駅周辺に多数のホテルがあります。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

演題送付先アドレス: yasukita@med.kanazawa-u.ac.jp

演題締め切り: 11月30日

サテライト企画 ライブサージェリーについて:手術室内での見学につき多数の申し込みありがとうございました。定員に達しましたので、受付を終了させていただきます。

ホール内講演へのご参加については申し込みの必要はありません。多数のご参加をお待ちしております。

第5回 TVM 研究会 会長 並木 幹夫 (事務局:北川 育秀)
金沢大学医薬保健研究域集学的治療学(泌尿器科)